

「大槌町・総合復興まちづくりプラン」(総合的復興プラン)の策定について

2012.4.25

東京大学:大槌町・仮設まちづくり支援チーム

代表: 大方潤一郎(都市工学専攻・教授)

1. 提案の背景

大槌町の復興計画づくりも、ようやく復興パターン調査の段階を終了し、住宅再建や公営住宅の建設、公共施設や商工業施設の建設などに関する具象的プランを、町民や事業者等の再建・復興や企業の意欲をかきたて・取り込みつつ、固めて行くべき段階に達したところである。しかしながら、現在の大槌町の復興計画づくりは、マンパワーの制約等もあり、実態として「復興事業の進め方」に関する計画づくりになってしまっており、産業振興やケアサポート体制の構築・生活文化の再生や地域社会の活性化など、いわゆるソフトな施策や、ハード的(空間的)側面についても、町全体の骨格的な都市構造に関する構想や、復興事業の対象とならない地域の整備方針などについて、これらを総合的体系的に構想する体制が組み立てられていないように見える。

こうしたプランが明確になっていないと、地区別の復興プランを住民主導で構想するにしても、計画の前提となる町全体の土地利用配置や公共施設整備に関する大きな枠組み(たとえば新市街地とすべき区域の概略配置や道路整備・公共交通整備の方針、鉄道駅の位置や小中学校や病院、ケア施設その他主要コミュニティ施設の配置など)が明確にならないと、地区別の計画づくりも具体的な形の議論になかなか入れないし、産業振興等に関する様々なプロジェクトも、町の大きな施策の枠組みや土地利用・施設配置の枠組みが見えないと、具体的な展開に踏み込むことが難しく、また、見切り発車的にプロジェクトを展開しても、相互の調整が図られぬまま個々のプロジェクトがバラバラに進行する結果、後になって様々な齟齬が生ずることも懸念される。したがって、できるだけ早期に、町の復興まちづくりに関し、ハード・ソフト両面の施策に関する総合的・体系的・骨格的なプランを町として明確に定める必要がある。

2. プラン策定の体制について

平時であれば、この種のプランは「総合計画」あるいは「都市計画マスタープラン」として策定すべきものであるが、大槌町の概ねの復興方針は、復興基本計画に示されているところであり、また、地区別の復興計画づくりについては、新年度から新たな体制が組み立てられたところであることから、この復興計画づくりの体制をさらに拡充し、骨格的都市構造を検討する部会や、産業振興やケアサポートシステム、コミュニティづくり、文化戦略等を主題的に検討する部会を設け、さらに、これらテーマ別部会と地区別部会の上位に、全体を調整・統合する統合調整部会を設け、現在の復興事業中心の復興計画づくりの体制を、総合的体系的にまちづくり施策を展開するためのマスタープラン(グランドデザイン)づくりの体制に拡充して事に当たるのが早期に成果を得るための道筋といえる。

また、ソフトな施策の担い手は、行政ではなく、町民・企業であることから、プランの策定のためには、住民代表の他、商工会、漁協、農業委員会、観光協会、社協、医師会、その他、各種団体、NPO 等支援団体、民間企業コンソーシアムなどを結集した拡大協議会を設ける必要がある(当面は懇談会でも可)。

3. 策定すべきプランの性格について

大槌町のハード(空間整備施策)・ソフト(地域振興施策)の両面について体系的統一的な構想を示した「まちづくりの総合戦略」であり、インフラ整備や住宅・施設建設の方針や、地区別復興プランだけでなく、町全体の産業経済社会文化福祉(ケア)の振興や地域社会の活性化の施策などに関する構想を示したもの。

より具体的にいえば、たとえば、「官民協働で進める、環境を大切にするまちづくり(コンパクトシティ=エコタウン)+少子高齢化社会対応のまちづくり(ケアタウン)+地域資源を活かしたまちづくり(産業振興+地域社会活性化+地域生活文化振興:スローライフ・タウン)」を施策の3本柱に据えた基本構想

4. 策定すべき計画の構成(例)

■基本方針

(1)地域資源を活かした産業と生活文化の再生・振興【しよく】

- ・産業復興/地場産業振興/新産業誘致(特に、水産業・水産加工業の早期復興)
- ・中心市街地再生・地域生活拠点の再生
- ・地域の生活文化の再生、大槌町の文化的アイデンティティの育成
- ・スポーツ振興、文化芸能活動振興
- ・広域的交流促進とエコツーリズムの展開
- ・ホスピタリティ・ビジネスの展開(長期滞在型観光の展開とシルバータウンの展開)
- ・コミュニティビジネスの振興

(2)ケアサポートのシステムの確保【い】コミュニティの力を活かす医療・保健・福祉・保育・教育

- ・(仮設まちづくりの経験を活かす)高齢者ケア:在宅介護・予防的健康増進ケアのシステム、
- ・コミュニティケアの体制づくり
- ・訪問医療・訪問看護のシステム
- ・子育て環境・教育環境づくり

(3)コンパクトなコミュニティ構造【じゅう】土地利用・拠点・主要施設の配置構造と移動サポート

- ・歩いて暮らせる日常生活圏の構成
- ・町の拠点的中心地の配置、産業・生業の場の配置
- ・コミュニティ交流拠点・活動拠点の配置
- ・地域や拠点をつなぐ交通/移動のシステム

■生活圏域・拠点・主要都市機能の配置 (ダイアグラムのな都市構造図と説明文)

■施策の体系 (分野別の施策の体系)

■地区別復興方針

現在、策定作業中の具体的な地区別復興計画+復興事業と直接関係のない地区の整備・活性化方策